

# 愛知県議会議員

# 安井しんじ事務所だより

〒455-0805 名古屋市港区当知町堤外653 TEL (052) 398-0247 FAX (052) 398-3434



## 9月定例議会 総務企画委員会一般質問

### ■ 防災局 帰宅困難者対策について

Q (安井しんじ質問)

2011年の東日本大震災では、「帰宅困難者」が多数発生しました。南海トラフ地震が発生すると最大で約93万人の帰宅困難者が想定されており、名古屋市中心部では、帰宅困難者が7万5,500人であるのに対し、施設の収容能力は4万5,900人となっている。

名古屋市における帰宅困難者の一時滞在施設の確保はどのように進めているのか。また、県の施設が指定されている例があるのかお伺いします。

A (回答)

名古屋市では、名古屋駅周辺の帰宅困難者対策は、平成26年では収容人数4千人だったが、令和5年の第三次計画では3万人と着実に増加した。令和2年には金山駅、令和4年には伏見・栄地区でも計画を策定した。なお県の施設は、名古屋駅周辺地区で「ウインクあいち」、伏見・栄地区では「愛知芸術文化センター」が一時滞在施設に指定されている。

Q (安井しんじ質問)

名古屋市だけでなく、郊外の市町村においても、徒歩での移動が困難な被災者が発生することも考えられます。

そこで、県の施設も帰宅困難者の一時滞在施設として活用していくべきと考えますが、県の考えをお伺いします。

A (回答)

発災時には、県の施設への来庁者を近くの指定避難所へ案内をします。

しかし、来庁者等が県の施設に滞留することも考えられるため、一時滞在施設とすることについて、対応を検討していきます。

Q (安井しんじ質問)

県では、帰宅困難者が徒歩帰宅をする場合、事業所等と協定を締結し支援を行っていますが、その状況についてお伺いします。

A (回答)

店舗を「徒歩帰宅支援ステーション」とし、被災者が水道水やトイレの提供などのサービスが無償で受けられるよう協定を締結している。平成17年のコンビニエンスストア事業者等との協定を皮切りに、飲食チェーン、新聞販売店等と順次、協定を締結した。本年度は、株式会社オートバックスセブン、株式会社ドトールコーヒーと新たに協定を締結し、合計26事業者の約7,600店舗となり、今後も引き続き事業者と連携して取組を進めていく。

### 要望 (安井しんじ)

冒頭申し上げた名古屋市中心部で発生が予想される帰宅困難者が7万5,500人であり、そのうち約3万人が名古屋市在住以外の愛知県民であると予想される。各市町村の管轄と考えず帰宅困難者対策に取り組んでいただくことを要望いたします。

### 「県民の日学校ホリデー」

愛知県は、県政150周年のレガシーとして、今年から11月27日を「あいち県民の日」とすることを契機に、公立学校(幼稚園・小中学校・高等学校・特別支援学校)において「県民の日学校ホリデー」を創設します。名古屋市では、令和5年度は11月24日(金)が「県民の日学校ホリデー」となります。



### 「あいち県民の日連携事業」

施設サービス



イベント



### ■ 総務局 企業版ふるさと納税について

Q (安井しんじ質問)

企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生の取り組みに対し、企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する制度で、令和4年度の寄付金額は前年度比約1.5倍(約341.1億円)、件数は約1.7倍(8,390件)となり活用する企業は3年連続で大きく増加し、寄付額は3年で10倍となっています。

企業版ふるさと納税には、人材派遣型という制度があります。これは派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により最大約9割相当が税額控除される仕組みであり、地方公共団体等は、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材が派遣されることで行政に活用ができます。

本県に対する企業版ふるさと納税の実績についてお伺いします。

A (回答)

2019年度は1件、20万円、2020年度は1件、200万円、2021年度は7件、7,500万円、2022年度は、16件、約1億800万円、本年度は9月末現在で2件、1,250万円を受け入れており合計27件、約1億9,700万円を受け入れています。

Q (安井しんじ質問)

どのような事業に対して企業版ふるさと納税があったのかお伺いします。

A (回答)

2022年度に開催された国際芸術祭「あいち」事業や観光振興事業など、これまで18の事業に対して寄附実績があります。

Q (安井しんじ質問)

人材派遣型企業版ふるさと納税は何件あったのか伺う。また、どのような事業に対して人材派遣型企業版ふるさと納税があったのかお伺いします。

A (回答)

これまでの本県の実績は、今年度の1件であり、第一生命保険株式会社から職員人件費相当額を含む850万円を、「あいち『ツウ』リズム推進事業」などの観光振興事業に対する寄附として頂いております。

Q (安井しんじ質問)

人材派遣型企業版ふるさと納税に対する当局の考えをお伺いします。

A (回答)

専門知識・ノウハウを有する人材が、地方創生事業の充実を図ることができると考えております。まずは、人材派遣型企業版ふるさと納税の認知度を高めるとともに、制度内容を知っていただくため、Webページなどで周知を図っていくとともに、どのような人材が必要か各局にヒヤリングをしていきたい。

### 要望 (安井しんじ)

現場を知り尽くした質の高い、専門的知識を有した人材は県行政においても即戦力で活躍できると考えます。人材派遣型企業版ふるさと納税について企業からの申込みを待つのではなくこちらから積極的に働きかけ、各施策活かしていただくことを要望いたします。

月	火	水	木	金	土	日
11/20	11/21	11/22	11/23 勤労感謝の日	11/24 名古屋市 「県民の日 学校ホリデー」	11/25	11/26
あいちウィーク 11/21~11/27						
11/27 県民の日	11/28	11/29	11/30	12/1	12/2	12/3

「あいちウィーク」には、親子で楽しめるイベントが行われたり、美術館や博物館などの公共施設の入場料が割引になったりする予定です。

# 6月定例議会 総務企画委員会一般質問



## ■ 防災道の駅について

### Q (安井しんじ質問)

国土交通省では、都道府県の地域防災計画等で広域的な防災拠点に位置づけられている「道の駅」について、「防災道の駅」として選定し、ハード・ソフト両面から重点的な支援を行う制度が2020年に創設されており、2021年に豊橋市の「道の駅とよはし」防災道の駅に選定されています。

県内各地に道の駅が整備されていますが、県地域防災計画において防災活動拠点として位置づけられているものはいくつあるかお伺いします。

### A (回答)

豊橋市、豊田市、西尾市及び幸田町の4か所が指定されている。

### Q (安井しんじ質問)

防災道の駅の整備では、国、県、市と道の駅の管理・運営者などが検討、調整したとお聞きしておりますが、どのように行なったのかお伺いします。

### A (回答)

2019年4月に中部地方整備局、豊橋市及び県の三者で協定締結し、2020年度に県と豊橋市の地域防災計画を修正し、「道の駅とよはし」を防災活動拠点に位置付け、2021年度に防災道の駅として選定されました。

### Q (安井しんじ質問)

防災道の駅の選定条件として、耐震化や無停電化、支援活動に必要なスペースを備えていること、また、BCPが策定されていることが求められています。



「道の駅とよはし」は耐震化や無停電化、駐車場の確保などハード対策は整っていると聞いておりますが、ソフト対策となるBCP策定状況はどのようになっているかお伺いします。

### A (回答)

2022年度末に発災後1時間に係るBCPを策定済みではあるが、今年度は、発災後1時間以降の行動内容の明確化など充実を図る予定です。

### Q (安井しんじ質問)

令和5年度当初予算の重点事業として、東三河南部地域のゼロメートル地帯広域防災活動拠点として国道23号豊川橋料金所跡地が候補地として決定され、防災倉庫を整備していく旨の説明を受けております。

「防災道の駅とよはし」にあっても、国道23号沿いに整備されていることから、災害時における「防災道の駅とよはし」と、ゼロメートル地帯広域防災活動拠点との連携についてどのようにお考えかお伺いします。

### A (回答)

検討会において、国、県、豊橋市の連携を今後の検討課題として取り上げ、しっかり連携できるよう調整していきます。

### 要望 (安井しんじ)

ゼロメートル地帯広域防災活動拠点の供用開始前までには、調整しなければならない事項であることは明かです。災害時には迅速・的確に運用できるよう調整いただくことを要望します。

## 中小企業価格転嫁促進支援金のお知らせ

エネルギー価格や原材料費など様々なものが高騰しているにもかかわらず、適切に価格転嫁できていない名古屋市内の中小企業の皆様に対し、価格転嫁に向けた取り組みを促進するための支援金を支給します。

- 申請期間** 令和5年11月16日(木)～令和5年12月18日(木) (消印有効)
- 支給金額** 申請者の直近決算期の売上(収入)高に応じて、以下の5つの区分で支給します。

直近1期の売上(収入)高	1事業者あたりの支援金額
5千万円以下	20,000円
5千万円超～1億円以下	40,000円
1億円超～5億円以下	60,000円
5億円超～10億円以下	80,000円
10億円超	100,000円

詳細はウェブサイトをご覧ください。

ウェブサイトはこちら



コールセンター 052-890-1362

(平日の午前9時から午後5時まで)

※土・日・祝日と12月29日～1月3日を除く <https://kakakutenka-nagoya.jp/>

## 地域のこと行政に関するご相談は 安井しんじ事務所へお寄せください!

愛知県議会議員

# 安井しんじ事務所

〒455-0805 名古屋市港区当知町堤外653  
(※駐車場あります ※油屋町1丁目バス停下車)  
TEL (052) 398-0247 FAX (052) 398-3434

E-mail : [sinzi\\_yasui@yahoo.co.jp](mailto:sinzi_yasui@yahoo.co.jp) URL : <http://sinzi.jp/>



## 安井しんじ後援会 日帰りの旅



【締切】

令和5年12月25日(月)

【企画実施】 舟橋観光株式会社 (愛知県登録旅行業 第2-277)  
【担当者】 舟橋憲一郎 名古屋市中区千代田3-4-1  
TEL(052)322-4405 FAX(052)321-5813  
※上記のツアーは定員になり次第募集終了させていただきます。

新年の祈願 無病息災・家内安全・心願成就

## 伊勢神宮新年初詣

令和初! 内宮・外宮参拝とおかげ横丁

- 日時** 令和6年1月21日(日) 午前7時～ 各地集合
- 参加費** 大人 8,500円 小学生以下 7,500円  
※小学生以下はお子さまランチ、通常の食事をご希望の方は8,500円になります。
- 行程** ※乗車場所・時間は、1週間前迄にご連絡致します。  
※車中飲物付。昼食時飲物は自己負担となります。  
※1月14日(日)よりキャンセル料が発生いたします。  
詳しい金額につきましてはお問い合わせ下さい。

港区・各地 — 名港中央IC — 亀山PA(集結・休憩) — 伊勢西IC — 伊勢(7:00～出発)  
神宮内宮(参拝及びおかげ横丁散策) — 岩戸屋(昼食) — 猿田彦神社(参拝) — 伊勢神宮外宮(参拝) — 伊勢西IC — 名阪・関ドライブイン(休憩及びお買物) — 亀山IC — 名港中央IC — 港区・各地(18:00頃)  
※旅程や予定時間などは、諸事情等により変更になる場合がありますので、ご了承下さい。

## 中小企業男性育児休業取得促進奨励金

男性従業員が育児休業を取得した中小企業等に奨励金を支給します。

支給額 1事業者1回限り

通算\* 28日以上 of 育休取得  
**100万円**

通算\* 14日以上 of 育休取得  
**50万円**

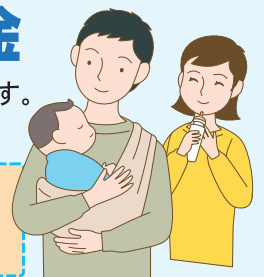
※分割取得の場合は日数を通算

申請・お問い合わせ先

申請受付期間

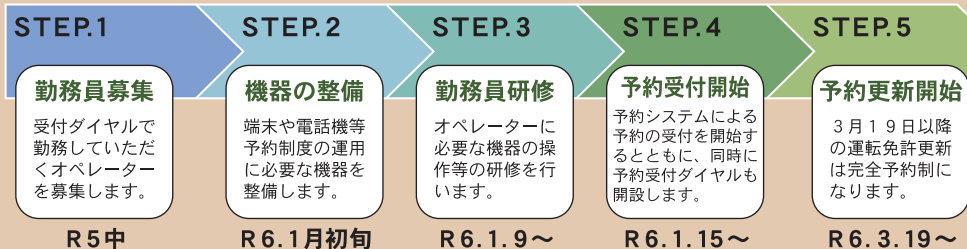
2023.9.4～2024.3.31 ※予算に達するまで

愛知県労働局労働福祉課  
仕事と生活の調和推進グループ  
TEL: 052-954-6360 (ダイヤルイン)  
<https://famifure.pref.aichi.jp/ikumen/>



## 運転免許更新予約制度

予約制度導入までのスケジュール



WEB予約システム又は予約受付ダイヤルにより、更新受付日時・場所を予約する制度